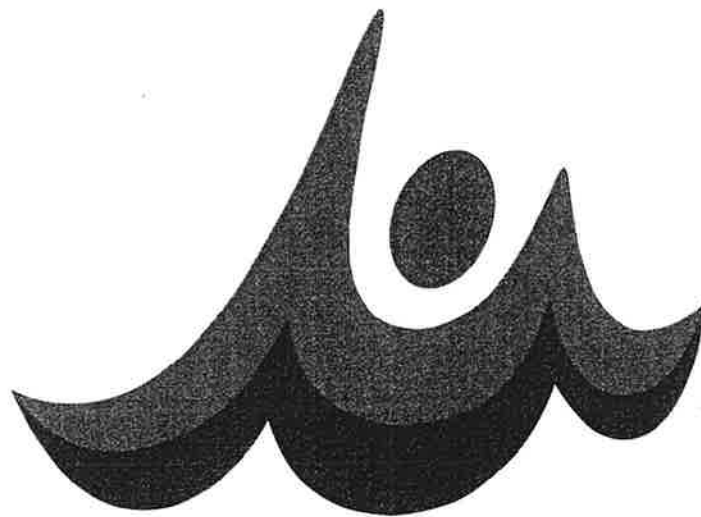


令和6年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第2回補正）



＜資料の目次＞

令和6年度第2回補正予算（案）の概要
一般会計補正予算（第2号）

ページ

1
2

長崎県 雲仙市

令和6年度第2回補正予算（案）の概要

令和6年8月28日
雲仙市財務部財政課

1 今回補正額 (単位：千円)

会 計 名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	32,396,100	514,297	32,910,397	3.0
合 計	43,593,155	514,297	44,107,452	0.2

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈歳入歳出予算〉

[今回補正額] [予算計上区分]

①一般会計

家畜導入事業

6,718千円

追加

県営港湾施設整備事業負担金

59,389千円

新規

繰上償還元金

430,500千円

新規

〈地方債〉

①一般会計

追加1件、変更4件

3 今回補正の留意点

- ① 補助金等の内示を受けた事業のほか、災害復旧事業など早期に執行を要する経費を計上
- ② 地方債の追加、変更を計上

●一般会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
	32,396,100	514,297	32,910,397	3.0

※再掲

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	11 地方交付税	普通交付税	10,313,483	66,630	10,380,113	財政課			11
2	16 県支出金	家畜導入事業費補助金	3,850	4,450	8,300	農林課			13
3	20 繰越金	前年度繰越金	454,191	369,026	823,217	財政課			14
4	22 市債	港湾整備事業債（公共事業等債）	0	43,900	43,900	財政課	○		15

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
5	6 農林水産業費	家畜導入事業	6,496	6,718	13,214	農林課		2	19	3
6	8 土木費	県営港湾施設整備事業負担金	0	59,389	59,389	監理課	○	3	20	4
7	12 公債費	繰上償還元金	0	430,500	430,500	財政課	○	5	23	5

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

家畜導入事業

●事業目的

肉用牛繁殖雌牛の増殖意欲を有する農業者において、「長崎和牛」の生産振興対策として、肉用牛の生産頭数を増加させるため、優良な繁殖雌牛の計画的な導入により農家の生産基盤を確立し、経営の安定を図る。

●補正の理由

県より家畜導入事業費補助金の割当内示があったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
6,496	6,718	13,214

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,718	1,134	4,450			1,134	負担金、補助及び交付金 6,718
(13,214)	(2,457)	(8,300)			(2,457)	
(財源割合)	(19%)	(62%)			(19%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ・事業主体：島原雲仙農業協同組合ほか3件
- ・主要要件と補助率等
 - ①増頭【10頭分】…4ヶ月齢以上30ヶ月齢未満(未經産牛)の雌牛
 - ②維持【35頭分】…4ヶ月齢以上6歳未満の雌牛
 - ③金太郎3等増頭【10頭分】…①のうち、金太郎3等を父にもつ雌牛
 - ④一貫生産拡大事業【5頭分】…4ヶ月齢以上30ヶ月齢未満(未經産牛)の雌牛
- [補助率]
- 県：補助対象経費の1/3以内
- (上限額：①100,000円/頭 ②50,000円/頭 ③110,000円/頭 ④120,000円/頭)
- 市：37,800円/頭

●事業担当課

農林水産部 農林課

一般会計(8 土木費)

3 社会基盤と環境

県営港湾施設整備事業負担金【新規】

●事業目的

市の主要施策である港湾の整備を推進するため、長崎県が事業主体となつて実施する港湾施設整備事業について、その事業費の一部を負担し、自然災害による被害の防止・減災や港湾施設の機能強化を図る。

●補正の理由

国庫補助事業及び県営単独事業の採択を受け、事業費が決定したため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	59,389	59,389

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
59,389			53,900		5,489	負担金、補助及び交付金 59,389
(59,389)			(53,900)		(5,489)	
(財源割合)			(91%)		(9%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・事業主体:長崎県

- ①塩屋海岸 護岸改良 1式 測量設計費 1式
- ②多比良港海岸(2箇所)
護岸改良 1式 測量設計費 1式
護岸 1式 測量設計費 1式
- ③多比良港 埋立工 4,600㎡
- ④多比良港 緑地撤去 1,570㎡
- ⑤多比良港 岸壁整備
本體工 (A) 40.6m (B) 26.1m
上部工 (A) 80.0m (B) 4.8m
舗装工 (A) 60.0m ほか
- ⑥多比良港 第2可動橋(改良) 1式 橋體工 1式
- ⑦小浜港 護岸(改良) 4m 表法覆工 4m 波返工 4m ほか

●事業担当課 建設部 監理課

一般会計(12 公債費)

5 協働と戦略

繰上償還元金【新規】

●事業目的

民間金融機関から過去に借り入れた地方債（市債）について、繰上償還を行うことにより後年度の公債費負担を軽減し、健全な財政運営を図る。

●補正の理由

地方財政法第7条第1項の規定に基づき、令和5年度の決算により生じた剰余金にて、地方債（市債）を繰上償還する必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	430,500	430,500

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
430,500					430,500	償還金、利子及び割引料 430,500
(430,500)					(430,500)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ・ 地方債元金繰上償還金（決算剰余金によるもの）430,500千円
 - 【内訳】 民間金融機関分 14件
 - 【参考】 利子軽減額 14,184千円

●事業担当課

財務部 財政課